

子どもたちの健康を守るために 高速道路大和川線・換気塔の公害対策をもとめます

阪神高速道路株式会社 社長様

大和川線の工事がすすみ、工事中の安全対策とともに開通後の公害問題が心配されます。淀川左岸線では、排気ガスのNO₂（二酸化窒素）の90%を除去する脱硝装置がつけられました。大和川線も地下トンネル式で5箇所（南島・遠里小野・浅香・今池・天美）に排気塔が造られますが、脱硝装置の計画がありません。

花粉やPM2.5など、現在も空気の汚れが問題になっています。都市幹線道路添いでの小児気管支喘息の発生率は田園部と比べて数倍という結果が出ています。

私たちは、子どもたちの健やかな成長を願って、要望します。

高速道路大和川線の換気口に脱硝装置を設置してください。

名前	住所

高速道路公害から子どもを守る会

池上茂俊（アーバンペガサスFC代表）

亀井哲夫（雑魚寝館館長）

田村仁美（日本画家）

真鍋 穰（たかさごクリニック小児科医師）

岡 悦子（おおぞら保育園園長）

小松清生（大和川市民ネットワーク事務局長）

寺田省三（新浅香山校区青少年指導委員長）

矢追正典（あさか保育園園長）

連絡先・署名の送り先 591-8008 北区東浅香山町1-381 小松（☎ 08024442098）